



## *Forum on Creative Forest*

# 平成28年度 森づくり活動発表会

〔今年度、定山溪小・中学校やNPO法人、大学生等の皆さんが国有林内等で森林保全等の活動・観察等を実施しています。その内容を地域の方々や森づくり活動を行っている皆様にお知らせします。〕

と き：平成29年2月23日（木）13時30分～15時30分

ところ：定山溪中学校（札幌市南区定山溪温泉西1-31）

主催：林野庁北海道森林管理局 石狩地域森林ふれあい推進センター

協力：定山溪中学校

## 平成28年度 森づくり活動発表会プログラム

\*\*\*\*\* 開会式 \*\*\*\*\*

13:30~13:40



### ・NPO法人 シーズネット活動発表

13:40~13:55

総括副理事長 千秋 憲博

NPO法人シーズネットは、安心できる老後の人生を自らのパワーで、創りだそうとする活動団体です。高齢者自身が自立して、主体的な生き方を目指すためのグループづくり・ネットワークづくり・拠点づくりを中心とした事業に取り組んでいます。



### ・森の分解者としてのキノコの種組成を調べる

13:55~14:10

北海道大学 農学部森林科学科 3年 小出 祥平

森林の生態系が維持されるために、どのような種類の菌類（カビやキノコ）が、どのような働きで貢献しているのでしょうか？ 菌類の世界は依然として解明されていないことばかりです。野幌森林公園で菌類の観察（研究）を行っています。



### ・石狩地域森林ふれあい推進センター活動発表

14:10~14:25

大野 浩司

当センターは、定山溪国有林、野幌森林公園などをフィールドとして、自然再生や生物の多様性の保全、森林環境学習を行うNPO法人などの団体に対する技術的支援等を行う組織です。地域のもりから学ぶ森林づくりとして、定山溪小学校・中学校へ森林教室等を実施しています。



### ・定山溪中学校活動発表

14:25~14:45

札幌市立定山溪中学校生徒の皆さん

当校では、森林教室、校外学習及び環境学習フィールドワークなどで定山溪の自然に触れ、様々なことに取り組み学んでいます。平成22年度から継続して定山溪の野生動物や地表性昆虫類などについて調査を行っています。

\*\*\*\*\* 休憩 \*\*\*\*\*

14:45~15:00



### ・パネルディスカッション

15:00~15:25

テーマ 「もりを観察、学ぶ、育てる」

パネラー NPO法人 シーズネット

北海道大学 農学部森林科学科 学生

定山溪中学校 生徒

司会進行 石狩地域森林ふれあい推進センター 所長

森林保全等の活動を行っていく中で、いろいろな形態の森林に触れながら動植物、菌類等から学ぶこと、また、その森を育てていくことのための苦労やコツなどについて、パネラーを中心に会場の皆様方と一緒に意見交換を行い、知識の高揚や新たな活動の展開を見いだすことを目的としたディスカッションを行う

\*\*\*\*\* 閉会式 \*\*\*\*\*

15:25~15:30